

BNP パリバ・グループ

2003年度第2四半期決算報告書

営業収益、営業総利益ともに過去最高益を更新
引当金はほぼ横ばい
営業外損益による貢献は前年同期比4億3200万ユーロの減少

営業利益	14億5700万ユーロ（前年同期比33.3%増）
純利益（グループ帰属）	9億200万ユーロ（同10.4%減）

◆厳しい経済・市場環境が続く中、ドル安の影響にもかかわらず、BNP パリバ・グループの2003年度第2四半期決算は、前年同期比で非常に堅調な収益を達成しました。

- 営業収益は、前年同期比12.6%増の46億5100万ユーロと、グループ発足以来の過去最高を更新しました。
- 営業総利益も同24.9%増の17億7500万ユーロと、過去最高益となりました。
- 営業利益（引当金控除後）は、同33.3%増の14億5700万ユーロに伸びました。
- 純利益（グループ帰属）は同10.4%減の9億200万ユーロとなりました。有価証券のキャピタルゲインによる貢献が減少したほか、上場不動産子会社による税制上の取り扱い変更に伴い、一時的税負担が発生したことによるものです。

◆リテール・バンキング事業は、引き続き取扱高の伸びとともに収益性も向上させました。

◆資産運用および証券管理事業は、当期も株安の影響を受けましたが、第1四半期比では大幅に収益好転しました。

◆コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業は、引き続き大幅増収増益となり、競合他社に比べた収益性と国際競争力の高さを実証しました。

2003年7月30日、ミシェル・ペブロー会長を議長とするBNPパリバの取締役会は、2003年度第2四半期ならびに中間決算を承認しました。

営業収益、営業総利益はグループ発足以来の過去最高を更新

2年連続での悪化局面を経て、当四半期には景気・企業収益のサイクルはより安定化しました。米経済には回復の兆しが現れ、テクニカルな意味ではもはや後退局面にはないと判断されます。一方、欧州は景気停滞がより長期化し、企業倒産件数もさらに増加しました。世界の主要株式市場は3月末の安値圏からかなりの反発となったものの、第2四半期中もなお平均株価は戻りの鈍い展開となりました。

当期中も引き続きドル安ユーロ高が進行し（前年同期比では約18%のユーロ高）、ユーロ換算後の米国事業収益の目減りを招く結果となりました。

そうした状況にもかかわらず、連結営業収益は同12.6%増の46億5100万ユーロとなりました。連結対象・為替変動を調整後の比較可能ベースでは、同17.2%の増益となります¹。

営業費用および減価償却費は同6.2%の増加に抑えられました（比較可能ベースでは10.1%増）。営業総利益も17億7500万ユーロと、同24.9%（比較可能ベースで30.4%）の増加となりました。

引当金は概ね横ばいとなりました（同3.0%減の3億1800万ユーロ）。当期の一般引当金への繰入額は6000万ユーロとなりました。営業利益は同33.3%増の14億5700万ユーロに拡大しました。

こうした業績動向は総じて過去1年間の好調な収益成長を反映するものです。営業収益、営業総利益ともにグループ創設以来の過去最高を更新することとなりました。

他方、有価証券取引にかかるキャピタルゲインの減少を受け、営業外損益は200万ユーロの黒字と、前年同期実績（4億3400万ユーロ）をかなり下回りました。

この他、傘下会社クレピエール（Klepierre）が上場不動産管理会社としての税務上のステータス変更を計画していることも、当期決算に反映させました。このスキームにより、同社は変更による一時税負担後は免税となり、中期的には大きなメリットを享受できることとなります。結果として、1億3000万ユーロの租税公課引当金を計上するとともに、少数株主持ち分を6000万ユーロ減少させました。正味7000万ユーロの税負担は最終損益への賦課となり、グループ帰属の当期純利益は前年同期比10.4%減の9億200万ユーロとなりました。

2003年1～6月期としては、営業収益は前年同期比7.2%増、営業総利益も同11.1%増となりました。営業収支率は同1.3%ポイント改善し、62.6%となりました。いずれも他の大手金融機関に比した、BNPパリバの競争力を物語るものと言えるでしょう。税引後ROEは14.0%となりました。



¹ 主な変更点は2002年度におけるコンソール（オンライン・ブローカー）、コージェント（AMS事業）、ファセット（IRFS事業、消費者金融）の買収に関連した連結対象の変更

コア事業の業績

1.リテール・バンキング事業

営業収益は前年同期比 0.7%減の 23 億 8200 万ユーロとなりましたが、連結対象・為替変動を調整後の比較可能ベースでは同 2.9%の伸びを確保しました。営業費用および減価償却費は同 3.5%の減少（比較可能ベースでは 0.7%増）に抑えた結果、営業総利益は同 4.4%増の 8 億 9300 万ユーロへ一段と伸びました（比較可能ベースでは同 6.8%増）。同様に、税引前利益も同 4.9%（比較可能ベースで 7.8%）増の 6 億 4300 万ユーロとなりました。

上期の割当株主資本利益率（税引前）は、前年同期実績を 2%ポイント上回る 28%となりました。

国内リテール・バンキング

フランス国内のリテール・バンキングの拠点網および子会社²による営業収益は、前年同期比 3.6%増の 12 億 400 万ユーロとなりました。手数料収入は同 1.9%の増加となりました。証券取引の受取手数料が減少したものの、電子決済ならびにその他銀行サービス手数料の伸びにより十二分に相殺される形となりました。純利息収益も利ザヤの改善（1年間で+29bp）を受け、同 4.9%の増加となりました。貸出残高はまちまちな状況となり、個人向け実行残がモーゲージ貸出を中心に同 7.9%増となったのに対し、法人向けは景気停滞を背景に同 9.1%の減少となりました。

営業費用および減価償却費を同 2.3%増に抑えた結果、営業総利益は 3 億 7600 万ユーロ（前年同期比 6.5%増）が確保されました。

引当金繰入額控除後、国内のプライベート・バンキングからの利益を資産運用および証券管理事業と折半すると、国内リテール・バンキングの税引前利益は 3 億 400 万ユーロ（同 10.5%増）となりました。

2003 年 1～6 月期では、営業収益は同 1.8%増に伸びたほか、営業収支率も前年同期（68.3%）にほぼ横ばいの 68.6%が確保されました。税引前利益は同 1.3%増となった結果、割当株主資本利益率（税引前）は前年同期を 3%ポイント上回る 28%に上昇しました。

今上期において、個人顧客への販促／マーケティング策は一段と強化され、当座預金口座数が 5 万 4000 口増加したほか、預金・貯蓄資金の高い伸びも確保されました。とりわけ中長期ミューチュアル・ファンドの獲得が好調に推移し、フランス国内拠点網としてのシェアは 10%に達しました（出所：ユーロパフォーマンス）。

海外リテール・バンキングおよび専門的金融サービス事業

BNP パリバ・グループが最近公表した組織再編に基づき、当事業は新たなコア事業としてバンクウェスト、エマージングおよび海外市場、セテレム（欧州最大の消費者ローン会社）、BNP パリバ・リースグループ、ユナイテッド・カリフォルニア・バンク（UCB）、アルバルPHH（車輻リース会社）を含みます。従来別々のコア事業だった、海外リテール・バンキング（IRB）と専門的金融サービス（RFS）を統合したのですが、コータル・コンソール（オンライン金融サービス）は当期より AMS 事業に組み込まれたため、除外されます。こうした変更を反映させるべく、これまでの財務データも修正再表示しました。

バンクウェストならびに（より程度は小さいながら）ユーロ圏外で展開するその他事業による相対的な収益貢献の点で、ユーロ高はコア事業たる当部門に特に顕著な影響を与えました。営業収益は前年同期比 4.7%減の 12 億 1400 万ユーロ（ただし為替変動調整後の比較可能ベースでは 2.8%増）となりました。同様に、営業費用および減価償却費は同 8.9%減（比較可能ベースでは 0.3%増）の 6 億 8400

² フランス国内のプライベート・バンキング部門を 100%含む。

万ユーロとなりました。営業総利益は 5 億 3000 万ユーロと、同 1.3%（比較可能ベースで 6.4%）の伸びを示しました。

引当金繰入額と営業権償却費を控除後の、税引前利益は 3 億 3900 万ユーロと同 0.3%増（ただし、比較可能ベースでは 7.5%増）に拡大しました。

バンクウェストは引き続き（モーゲージ・ローン、法人向け貸出を中心に）慎重な与信方針をとり、貸出残高の伸びを 3.7%に抑えました。預貸利ザヤは金利低下を背景に、一段と悪化しました（前年同期比で-26bp）。結果として、営業収益は比較可能ベースで 0.8%の伸びにとどまりました。他方、バンクウェストと UCB（ユナイテッド・カリフォルニア・バンク）の合併によるシナジー効果が営業費用・減価償却費の低減（比較可能ベースで 3.0%減）につながり、かつリスク管理を強化したこともあり、営業利益は比較可能ベースで 5.8%の伸びとなりました。

セテレム（欧州最大の消費者ローン会社）はイタリア、スペイン、ハンガリー、英国での好業績とともに、フランス国外における実行残を急速に伸ばしました（2002 年 6 月末に比べ 19.7%増）。フランス国内では、ファセット（消費者金融）の連結化が期待されたとおりのシナジー効果をもたらしました。1~6 月期の営業総利益は比較可能ベースで 9%増となったほか、税引前利益も第 2 四半期の引当金繰入額の増加（同 11%）にもかかわらず、比較可能ベースで 12%の伸びとなりました。

BNP パリバ・リースグループ、UCB、アルバル PHH とともに順調なペースで欧州全域における事業拡大を果たし、1~6 月期営業総利益はそれぞれ比較可能ベースで 4%、18%、20%の増加となりました。

このように今上期を通じて当事業はすでに良好な営業収支率（前年同期 59.0%）をさらに 56.9%まで改善させると同時に、税引前 ROE として 28%（前年同期 27%）を確保しました。

2. 資産運用および証券管理事業（AMS 事業）

本コア事業は従来の「プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理事業」に相当するもので、今回の組織再編にともない、当期よりコータル・コンソールも含まれることとなりました。そうした変更を反映させるべく、これまでの財務データも修正再表示しました。

世界的に株安傾向は続き、第 1 四半期比では下げ止まり感が出たものの、前年同期の水準をなお下回ることとなりました。そうした厳しい市場環境の下、当事業は前年同期に近い収益を確保すると同時に、第 1 四半期比では明確な収益回復基調となりました。

2002 年第 2 四半期に比べ、営業収益（6 億 1400 万ユーロ）は 5.1%の増加、営業費用ならびに減価償却費は 4 億 1600 万ユーロ（同 8.9%増）となりました。営業総利益（1 億 9800 万ユーロ）も同 2.0%の減益幅にとどまりました。比較可能ベースでは、以上 3 項目の最終損益は 3.0%の減益となりました。

2003 年第 1 四半期との比較では、営業収益は同 5.3%の増加となった一方、営業費用と減価償却費は同 0.7%の減少となりました。結果として、営業総利益は同 20.7%の好調な伸びを示しました。以下 3 つのビジネスラインとともにそうした営業増益に寄与しました。富裕層向けサービス/資産運用（プライベート・バンキング+資産運用+コータル・コンソール）の営業総利益は 6400 万ユーロ（同 6.7%増）となったほか、保険事業（9400 万ユーロ）も同 22.1%増、証券管理サービス事業（4000 万ユーロ）も同 48.1%のそれぞれ伸びを確保しました。

AMS 事業の税引前純利益は 1 億 7700 万ユーロと、第 1 四半期比では 28.3%の増加となったほか、前年同期比でも 3.3%の減益にとどまりました。

第 2 四半期末の預り資産残高は 2680 億ユーロに伸びました。正味 24 億ユーロの新規資金流入を主因とするものです。

リンクアップ（連結化）計画に準じ、コータル・コンソールは厳しい市場環境にもかかわらず、すでに今上期において収支均衡を実現しました。引き続き合併によるシナジー効果を享受し、特にフラン

ス国内顧客へのアクティブ・トレーダー（ドイツ・コンソール開発のアプリケーション・ソフト）へのアクセス提供等で成果を挙げました。

その他の各ビジネスラインもダイナミックな販促・マーケティング策を展開しつつ、第1四半期に比した営業費用・減価償却費の節減にも取り組みました。

- 新たなオルタナティブ投資ファンドの導入と、「パーヴェスト」商品レンジの刷新
- 生命保険販売におけるユニット型商品の構成比引き上げ（28%）
- フランス国外における死亡・傷害保険を引き続き強化（+13.3%増）
- BNPパリバ・セキュリティーズ・サービスズが「グローバル・インベスター」誌により欧州ベスト・リージョナル・カストディアンに選ばれる

上半期において、当事業の営業収支率は69.8%となり、前年同期比で6.9%ポイント上昇しましたが、昨今の市場環境下では、なお競争力のあるレベルと言えます。

3.コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

第1四半期に続き、大幅増収増益となりました。

営業収益は15億4500万ユーロとなり、前年同期比で39.3%の伸びとなりました。営業総利益も6億2000万ユーロと、同69.9%増加しました。

そうした好調な収益は、アドバイザリーおよびキャピタル・マーケット業務の貢献によるところが大きく、その営業総利益は同246.7%もの伸びを示しました。これは（金融市場が低迷した）前年同期が低調だったことによる反動もあります。うちファイナンス（資金調達）関連の業務は、総じて低調な市場動向（資金需要の低減やドル安、原油価格下落など）に合わせる形で、事業の調整をしました。ファイナンス業務の営業総利益は前年同期比で3.5%の減少となりました。

引当金繰入額（一般引当金への新規繰入額6000万ユーロを含む）は1億4200万ユーロへ、同6.0%の増加にとどまりました。結果として、当事業の営業利益は前年同期実績の2倍以上にあたる4億7800万ユーロへ伸びました。

税引前利益は4億7500万ユーロと、前年同期実績に比べ88.5%の伸びとなりました。

BNPパリバは今上期においても、業界誌のランキングで上位を占めるなど、主要市場における競争力の高さを実証しました。特にユーロ建社債引き受けランキングではトップ3にランクインしました（出所：IFR）。

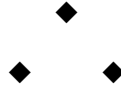
このように、上半期業績はコーポレート・バンキングおよび投資銀行事業にかかる戦略的的確性を物語るものとなりました。組織的成長とクロス・セリングを通じたグループ独自の強みをさらに追求し、そのプロセスを支援すべく、可能なところでターゲットとする買収戦略を展開しました。米国を本拠地とする「チューリッヒ・ファイナンシャル・サービスズ」のファンド・デリバティブ事業に関わる展開はその一例です。そうしたビジネスモデルは厳しい市場環境の下でも、よく持ち堪えました。当期においては事業環境好転を十分に利用する能力を発揮したと言えます。1～6月期の営業収支率は58.7%まで一段と改善しました（前年同期比で3%ポイントの改善）。また、この種の事業としては最高レベルのパフォーマンスを維持したと言えます。割当株主資本利益率（税引前）は27%と、やはり前年同期実績（18%）を上回りました。

BNP パリバ・キャピタル

第 2 四半期における資産売却はほとんどなかったため、税引前利益は 8000 万ユーロと前年同期実績（3 億 9200 万ユーロ）を大幅に下回りました。

ポートフォリオの純資産価値（概算）は 2003 年 6 月 30 日現在、38 億ユーロとなりました（3 月 31 日現在の 37 億ユーロに比べ、小幅増）。うち含み益は 10 億ユーロと、2003 年 3 月 31 日現在の 8 億ユーロより増加しました。

上期において、税引前利益の減少ペースもより鈍化し（2002 年上期の 4 億 8700 万ユーロに比べ、3 億 7200 万ユーロ）、当事業については徐々に保有資産圧縮を図るという戦略を着実に反映する形となりました。



以上の決算内容について、BNP パリバのボードゥアン・プロ最高経営責任者（CEO）は次のようにコメントしました。

「BNP パリバは当期、営業収入および営業総利益ともにグループ発足以来の過去最高を更新しました。仮にグローバル経済と金融サービス市場の悪化に歯止めがかかったとしても、必ずしも欧州銀行・金融サービスセクターの好転につながるとは言い切れない状況にあります。そうした中で過去最高益を達成した成長のダイナミズムこそ、当社の成長戦略の有効性を確認するものであり、かつグループ全体の努力の結晶とも言えるでしょう。

景気回復のモメンタムは非常に脆弱で、金融市場も今下期の見通しをたてるには極めて不安定と言わざるを得ません。当社一丸となった収益拡大への取り組みと、事業拡大戦略を今後も追求する構えです。」

連結損益計算書

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/ 2Q02	1Q03	2Q03/ 1Q02	1H03	1H02	1H03/ 1H02
営業収益⁽¹⁾	4,651	4,129	+12.6%	4,513	+3.1%	9,164	8,550	+7.2%
営業費用および減価償却費	-2,876	-2,708	+6.2%	-2,857	+0.7%	-5,733	-5,462	+5.0%
営業総利益	1,775	1,421	+24.9%	1,656	+7.2%	3,431	3,088	+11.1%
引当金	-318	-328	-3.0%	-339	-6.2%	-657	-628	+4.6%
営業利益	1,457	1,093	+33.3%	1,317	+10.6%	2,774	2,460	+12.8%
関連会社損益	26	33	-21.2%	13	+100.0%	39	59	-33.9%
キャピタル・ゲイン	104	551	-81.1%	240	-56.7%	344	751	-54.2%
営業権の償却	-99	-82	+20.7%	-101	-2.0%	-200	-166	+20.5%
経常外費用	-29	-68	-57.4%	-25	+16.0%	-54	-69	-21.7%
営業外損益	2	434	-99.5%	127	-98.4%	129	575	-77.6%
税引前利益	1,459	1,527	-4.5%	1,444	+1.0%	2,903	3,035	-4.3%
法人税 ⁽²⁾	-520	-434	+19.8%	-378	+37.6%	-898	-838	+7.2%
少数株主持分 ⁽²⁾	-37	-86	-57.0%	-104	-64.4%	-141	-717	-17.5%
グループ帰属純利益	902	1,007	-10.4%	962	-6.2%	1,864	2,026	-8.0%
営業収支率	61.8%	65.6%	-3.8 pt	63.3%	-1.5 pt	62.6%	63.9%	-1.3 pt
税引前 ROE 年率						14.0%	16.1%	

⁽¹⁾ うち手数料収入 (a)	1,522	1,586	-4.0%	1,588	-4.2%	3,110	3,218	-3.4%
- うち純金利収入 (b)	1,817	1,299	+39.9%	1,650	+10.1%	3,467	2,635	+31.6%
- うち金融取引にかかるゲイン (b)	1,312	1,244	+5.5%	1,275	+2.9%	2,587	2,697	-4.1%

^(a) 保険料収入およびその他事業の営業総利益、純利益は「手数料収入」の項目に含める。

^(b) トレーディング・ポートフォリオのキャリーコストは「純金利収入」の項目に含める。

トレーディング収益はコーポレート・バンキングおよび投資銀行事業に計上する。

⁽²⁾ - クレビュールによる新税法適用に関連した 1 億 3,000 万ユーロの準備金：関連する少数株主持分 6,000 万ユーロの減少

連結範囲や為替変動などの調整後の比較可能ベース	2Q03/2Q02	1H03/1H02
営業収益	+17.2%	+10.9%
営業費用および減価償却費	+10.1%	+7.3%
営業総利益	+30.4%	+17.5%
税引前利益	+0.8%	+3.0%
グループ帰属純利益	-5.1%	-1.0%

四半期ベースの営業収益および営業総利益は過去最高を達成

当四半期のコア事業の業績

(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益		2,382	614	26	1,545	84	4,651
	対前年比	-0.7%	+5.1%	n.s.	+39.3%	n.s.	+12.6%
	対前期比	+0.6%	+5.3%	n.s.	-0.8%	n.s.	+3.1%
営業費用および減価償却費		-1,489	-416	-11	-925	-35	-2,876
	対前年比	-3.5%	+8.9%	n.s.	+24.3%	n.s.	+6.2%
	対前期比	-0.2%	-0.7%	n.s.	+3.0%	n.s.	+0.7%
営業総利益		893	198	15	620	49	1,775
	対前年比	+4.4%	-2.0%	n.s.	69.9%	n.s.	+24.9%
	対前期比	+19%	+20.7%	n.s.	-6.1%	n.s.	+7.2%
引当金		-193	0	0	-142	17	-318
	対前年比	+20.6%	n.s.	n.s.	+6.0%	n.s.	-3.0%
	対前期比	+14.9%	n.s.	n.s.	-18.4%	n.s.	-6.2%
営業利益		700	198	15	478	66	1,457
	対前年比	+0.7%	+0.0%	n.s.	+106.9%	n.s.	+33.3%
	対前期比	-1.1%	+23.0%	n.s.	-16%	n.s.	+10.6%
関連会社損益		26	3	0	2	-5	26
キャピタル・ゲイン		-3	1	67	-5	44	104
営業権の償却		-74	-18	-3	-4	0	-99
その他項目		-6	-7	1	4	-21	-29
税引前利益		643	177	80	475	84	1,459
	対前年比	+4.9%	-3.3%	n.s.	+88.5%	n.s.	-4.5%
	対前期比	-0.5%	+28.3%	n.s.	-1.7%	n.s.	+1.0%

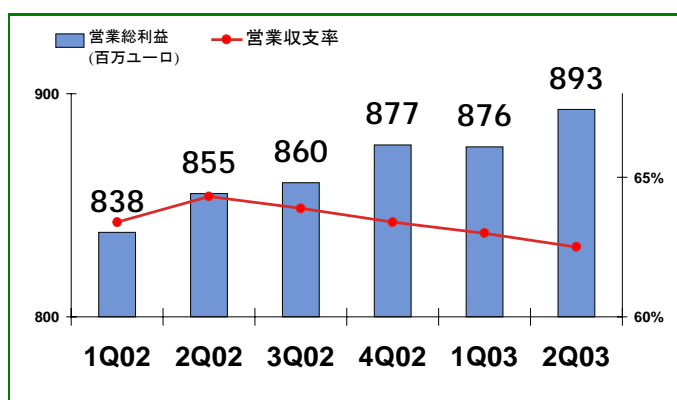
(単位：百万ユーロ)		リテール・バンキング事業	プライベート・バンキングおよび資産運用事業	BNP パリバ・キャピタル	コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業	その他	グループ全体(合計)
営業収益		2,382	614	26	1,545	84	4,651
	2Q02	2,398	584	24	1,109	14	4,129
	1Q03	2,368	583	-27	1,558	31	4,513
営業費用および減価償却費		-1,489	-416	-11	-925	-35	-2,876
	2Q02	-1,543	-382	-11	-744	-28	-2,708
	1Q03	-1,492	-419	-8	-898	40	-2,857
営業総利益		893	198	15	620	49	1,775
	2Q02	855	202	13	365	-14	1,421
	1Q03	876	164	-35	660	-9	1,656
引当金		-193	0	0	-142	17	-318
	2Q02	-160	-4	-2	-134	-28	-328
	1Q03	-168	-3	0	-174	6	-339
営業利益		700	198	15	478	66	1,457
	2Q02	695	198	11	231	-42	1,093
	1Q03	708	161	-35	486	-3	1,317
関連会社損益		26	3	0	2	-5	26
	2Q02	26	0	1	1	5	33
	1Q03	4	2	0	0	7	13
キャピタル・ゲイン		-3	1	67	-5	44	104
	2Q02	7	-10	392	10	152	551
	1Q03	12	-2	330	-9	-91	240
営業権の償却		-74	-18	-3	-4	0	-99
	2Q02	-71	-5	-5	-6	5	-82
	1Q03	-74	-18	-3	-5	-1	-101
その他項目		-6	-7	1	4	-21	-29
	2Q02	-44	0	-7	16	-33	-68
	1Q03	-4	-5	0	11	-27	-25
税引前利益		643	177	80	475	84	1,459
	2Q02	613	183	392	252	87	1,527
	1Q03	646	138	292	483	-115	1,444
少数株主持分		-14	0	-2	-2	-19	-37
法人税							-520
グループ帰属純利益							902

当半期のコア事業の業績

		リテール・バ ンキング事業	プライベート・ バンキングおよ び資産運用事業	BNP パリバ・ キャピタル	コーポレート・ バンキングおよ び投資銀行事業	その他	グループ 全体 (合計)
(単位：百万ユーロ)							
営業収益		4,750	1,197	-1	3,103	115	9,164
	1H02	4,689	1,202	10	2,643	6	8,550
	対前期比	+1.3%	-0.4%	n.s.	+17.4%	n.s.	+7.2%
営業費用および減価償却費		-2,981	-835	-19	-1,823	-75	-5,733
	1H02	-2,996	-756	-23	-1,631	-56	-5,462
	対前期比	-0.5%	+10.4%	n.s.	+11.8%	n.s.	+5.0%
営業総利益		1,769	362	-20	1,280	40	3,431
	1H02	1,693	446	-13	1,012	-50	3,088
	対前期比	+4.5%	-18.8%	n.s.	+26.5%	n.s.	+11.1%
引当金		-361	-3	0	-316	23	-657
	1H02	-319	1	-2	-281	-27	-628
	対前期比	+13.2%	n.s.	n.s.	+12.5%	n.s.	+4.6%
営業利益		1,408	359	-20	964	63	2,774
	1H02	1,374	447	-15	731	-77	2,460
	対前期比	+2.5%	-19.7%	n.s.	+31.9%	n.s.	+12.8%
関連会社損益		30	5	0	2	2	39
キャピタル・ゲイン		9	-1	397	-14	-47	344
営業権の償却		-148	-36	-6	-9	-1	-200
その他項目		-10	-12	1	15	-48	-54
税引前利益		1,289	315	372	958	-31	2,903
	1H02	1,245	432	487	750	121	3,035
	対前期比	+3.5%	-27.1%	-23.6%	+27.7%	n.s.	-4.3%
少数株主持分		-28	0	-3	-2	-108	-141
	1H02	-40	0	-2	-1	-128	-171
							-898
法人税							1,864
グループ帰属純利益							14.0%
税引後 ROE							

リテール・バンキング事業

	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
(単位：百万ユーロ)								
営業収益	2,382	2,398	-0.7%	2,368	+0.6%	4,750	4,689	+1.3%
営業費用および減価償却費	-1,489	-1,543	-3.5%	-1,492	-0.2%	-2,981	-2,996	-0.5%
営業総利益	893	855	+4.4%	876	+1.9%	1,769	1,693	+4.5%
引当金	-193	-160	+20.6%	-168	+14.9%	-361	-319	+13.2%
営業利益	700	695	+0.7%	708	-1.1%	1,408	1,374	+2.5%
営業権の償却	-74	-71	+4.2%	-74	+0.0%	-148	-128	+15.6%
その他の営業外項目	17	-11	n.s.	12	+41.7%	29	-1	n.s.
税引前利益	643	613	+4.9%	646	-0.5%	1,289	1,245	+3.5%
営業収支率	62.5%	64.3%	-1.8 pt	63.0%	-0.5 pt	62.8%	63.9%	-1.1 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						9.3	9.7	
税引前 ROE						28%	26%	
連結範囲や為替変動など調整後の比較可能ベース				2Q03/2Q02	1H03/1H02			
営業収益				+2.9%	+1.7%			
営業費用および減価償却費				+0.7%	+1.1%			
営業総利益				+6.8%	+2.9%			
営業利益				+4.5%	+1.6%			
税引前利益				+7.8%	+3.5%			

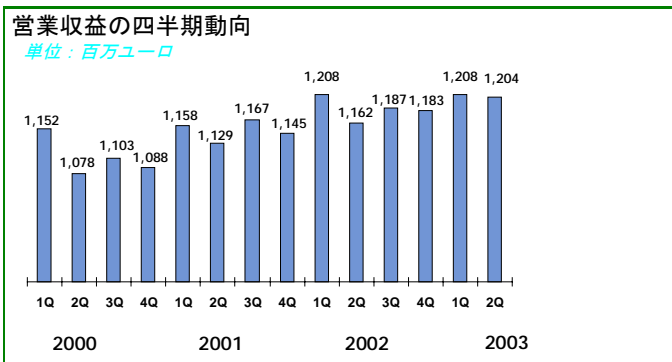


国内リテール・バンキング*

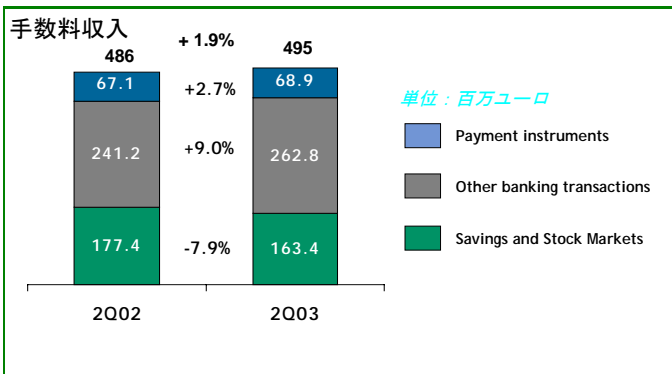
(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	1,204	1,162	+3.6%	1,208	-0.3%	2,412	2,370	+1.8%
手数料、その他	495	486	+1.9%	510	-2.9%	1,005	1,026	-2.0%
利ざや	709	676	+4.9%	698	+1.6%	1,407	1,344	+4.7%
営業費用および減価償却費	-828	-809	+2.3%	-827	+0.1%	-1,655	-1,619	+2.2%
営業総利益	376	353	+6.5%	381	-1.3%	757	751	+0.8%
引当金	-57	-53	+7.5%	-52	+9.6%	-109	-99	+10.1%
営業利益	319	300	+6.3%	329	-3.0%	648	652	-0.6%
営業外損益	-1	-4	n.s.	-4	n.s.	-5	-4	n.s.
税引前利益	318	296	+7.4%	325	-2.2%	643	648	-0.8%
AMS 帰属収益	-14	-21	-33.3%	-13	+7.7%	-27	-40	n.s.
税引前利益	304	275	+10.5%	312	-2.6%	616	608	+1.3%
営業収支率	68.8%	69.6%	-0.8 pt	68.5%	+0.3 pt	68.6%	68.3%	+0.3 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						4.5	4.9	
税引前 ROE						28%	25%	

* 営業収益から税引前利益までの項目に国内プライベート・バンキングの 100%を含む

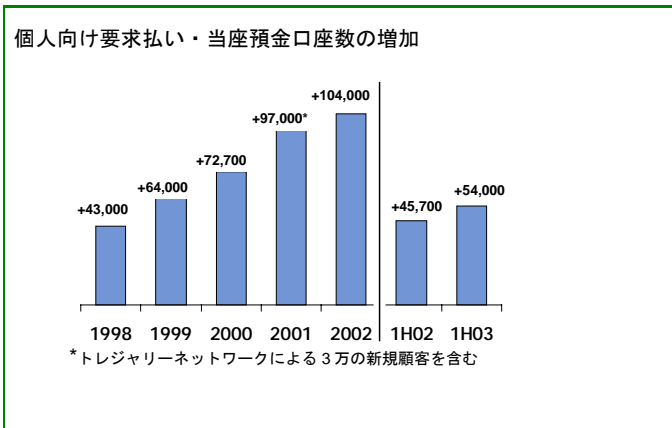
- 営業収益：前年同期比 3.6% 上昇
 - 金融市場の下落にもかかわらず手数料の増加 (前年同期比 1.9% 上昇)
- コスト増を抑制、今年 of 目標に沿う水準
- 貸出残高に対し、適度の引当金水準 (2003 年度上半期の 31bp)
- 税引前株主資本利益率 28% (2003 年度上半期)



- 株式相場の下落が貯蓄口座および株式市場の取引手数料に悪影響
- その他手数料は好調



- 個人顧客基盤は引き続き拡大



貸出総額、預金および預り資産

(単位：10 億ユーロ)	2003 年度 第 2 四半期	2002 年度 第 2 四半期	対前年 同期比	2003 年度 第 1 四半期	対前期比
貸出総額⁽¹⁾					
貸出総額	71.1	72.6	-2.0%	71.8	-1.1%
個人向け	31.3	29.0	+7.9%	30.7	+1.9%
(モーゲージ・ローン 消費者ローンを含む)	25.2	22.9	+9.9%	24.6	+2.2%
6.1	6.1	+0.5%	6.1	+1.0%	
法人向け	36.4	40.0	-9.1%	37.7	-3.5%
預金および預り資産⁽¹⁾					
要求払い・当座預金	28.2	27.9	+1.0%	27.3	+3.2%
貯蓄預金	32.5	28.1	+15.5%	30.8	+5.6%
市場金利預金	7.9	10.3	-23.1%	9.4	-15.3%
預り資産⁽²⁾					
生命保険	34.3	31.2	+10.1%	31.2	+3.4%
投資信託 ⁽³⁾	56.5	54.1	+4.4%	52.8	+7.1%

(1) 平均残高

(2) 年度末現在

(3) フランス国外を拠点とする投資信託（パーバストなど）は含まない

- 粗利子率（1年の移動平均）：3.67%（2003年第1四半期は3.61%、前年比29bp上昇）
- 貯蓄預金口座資産の増加および市場金利預金の減少
- 貯蓄預金
 - 長期投資信託の販売好調
 - ➔ 2003年6月30日現在のマーケットシェアは10.0%（2002年は9.8%）、出所：ユーロパフォーマンス
 - 新しい生命保険商品である SPEEDER の発売成功（収益保証型投信、2億6,000万ユーロ発売）
- 個人向け貸出：貸出急増
 - モーゲージ貸出：2003年第1四半期比35%増加、2002年第2四半期比43%増加
 - CREDIT POWER の発売成功（定額返済型消費者金融）
- 法人顧客
 - 新たに注力した販売およびマーケティング組織体制の導入（目標：2003年度末までに顧客の三分の二が対象）
 - クロスセリングの拡大
 - ➔ CIB：債券：金利および外国為替ヘッジ商品の販売倍増
 - ➔ アルバル PHH：FRB 顧客用車輻リース30%増加

海外リテール・バンキングおよび金融サービス (IRFS)

■ IRFS の主要事業は以下から構成されている。

- バンクウエスト、エマージング・マーケットおよび海外マーケット (前 IRB の主要事業)
- セテレム、BNP パリバリアスグループ、UCB およびアルバル PHH (前 RFS の主要事業、コータルコンソールを除く)

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	1,214	1,274	-4.7%	1,195	+1.6%	2,409	2,398	+0.5%
営業費用および減価償却費	-684	-751	-8.9%	-686	-0.3%	-1,370	-1,416	-3.2%
営業総利益	530	523	+1.3%	509	+4.1%	1,039	982	+5.8%
引当金	-136	-107	+27.1%	-116	+17.2%	-252	-220	+14.5%
営業利益	394	416	-5.3%	393	+0.3%	787	762	+3.3%
営業権の償却	-74	-71	+4.2%	-74	+0.0%	-148	-128	+15.6%
その他の営業外項目	19	-7	n.s.	15	+26.7%	34	3	n.s.
税引前利益	339	338	+0.3%	334	+1.5%	673	637	+5.7%
営業収支率	56.3%	58.9%	-2.6 pt	57.4%	-1.1 pt	56.9%	59.0%	-2.1 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						4.8	4.8	+0.9%
税引前 ROE						28%	27%	+1 pt
連結範囲や為替変動などの調整後の比較可能ベース					2Q03/2Q02			1H03/1H02
営業収益					+2.8%			+2.3%
営業費用および減価償却費					+0.3%			+0.8%
営業総利益					+6.4%			+4.3%
営業利益					+2.4%			+3.3%
税引前利益					+7.5%			+7.5%

- 2003 年第 2 四半期の営業収支率が 2.6 ポイント上昇
- 連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースでの営業総利益は前年同期比 6.4% 上昇
- 連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースでの 2003 年前半の引当金繰入額は適度の増加 (7.7% 増加)
- 連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースでの 2003 年第 2 四半期の引当金の 2,200 万ユーロ増加は以下が原因である。
 - 基本的影響：2002 年第 2 四半期における UCB の引当金戻入が多額であったため、引当金純増加額への影響は 1,000 万ユーロの差額
 - セテレム：前年同期比 11%、800 万ユーロ増加
- ROE 改善

2003 年第 2 四半期のバンクウエスト：目標に沿った業績

- 営業収益：連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで前年同期比 0.8% 上昇
 - 慎重な与信方針 (モーゲージ、法人貸出) により残高を 3.7% 増に制限
 - 金利下落の結果、金利マージンを圧迫 (2002 年第 2 四半期の 4.65% および 2003 年第 1 四半期の 4.47% と比較して 4.39%)
- コスト：連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで前年同期比 3.0% 減少
 - 統合の結果達成した貯蓄預金の影響
- リスク：ポートフォリオの質の改善
 - 不良債権比率：0.75% (2003 年 3 月 31 日に 0.97%、2002 年 12 月 31 日に 1.01%)
- 営業利益：連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで前年同期比 5.8% 上昇

セテレム

- イタリア、スペイン、ハンガリーおよびイギリスで好調
 - フランスを除き、2002 年上半期比 19.7% の残高増加
- 2002 年前半との比較可能ベースで業績急上昇
 - 営業総利益：連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで 9% 増加
 - 税引前利益：連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで 12% 増加

■ Facet :

- 費用と収益のシナジーは初期見積もりに沿う。

UCB

- フランスを除き、22.7%の残高増加
- 2003 年前半の国内リテール・バンキング・ネットワークで開設した新規口座数 4,300

BNP パリバリースグループ

- フランス：事業環境が原因で事業不調（リース：2002 年上半期比 5%下落）、マージンは著しく上昇
- フランス国外：事業好調（リース：2002 年上半期比 9%上昇）、マージンは上昇
- 営業総利益：連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで 2002 年上半期比 4%上昇
- 税引前利益：連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで 2002 年上半期比 6%上昇

アルバル PHH

アルバル PHH 運用にかかるフリートは欧州大陸で+13.4%（フランス以外では+22.4%）、だが英国ではマイナス 26.5%（低マージン契約のレンタカー3社と契約解除）

- 営業総利益：2002 年上半期比 15%上昇
- 税引前利益：2002 年上半期の 1,800 万ユーロとの比較可能ベースで 3,000 万ユーロ

専門的な金融サービス—貸出総額

(単位：10 億ユーロ)	2003 年 6 月	2002 年 6 月	対前年同期比	2002 年 12 月	対前期比
セテレム (短期+中期)	27.9	25.5	+9.4%	27.8	+0.3%
フランス ¹	17.9	17.1	+4.4%	18.5	-3.2%
海外	10.0	8.4	+19.7%	9.3	+7.4%
BNP パリバ・リース・グループ (中期)	15.6	16.6	-6.0%	15.8	-1.4%
フランス ¹	12.5	13.9	-10.5%	12.6	-1.2%
欧州 (フランスを除く) ²	3.1	2.7	+17.4%	3.2	-2.0%
UCB	15.0	13.7	+9.1%	14.3	+4.6%
フランス (個人)	8.9	8.8	+1.6%	8.9	+0.9%
欧州 (フランスを除く)	6.0	4.9	+22.7%	5.4	+10.5%
長期リース	4.3	4.4	-2.2%	4.5	-4.2%
フランス	1.4	1.6	-11.7%	1.6	-12.4%
欧州 (フランスを除く)	2.9	2.8	+3.2%	2.9	+0.4%
アルバル -PHH					
合計 (単位：千) フリート数	607	672	-9.6%	650	-6.5%
フランス	177	165	+6.9%	171	+3.5%
欧州 (フランスを除く)	145	119	+22.4%	135	+7.7%
イギリス	285	388	-26.5%	344	-17.1%

¹ 2002 年第 4 四半期に、クレディ・ユニバーサル³の残高 (12 億ユーロ) を BNP パリバリースからセテレムに振替

² CNH の影響 (2002 年第 4 四半期) : 3 億ユーロ増

³ レンタカー会社との利益率の低い 3 契約の終了

金融サービス

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	680	630	+7.9%	644	+5.6%	1,324	1,236	+7.1%
営業費用および減価償却費	-385	-390	-1.3%	-375	+2.7%	-760	-756	+0.5%
営業総利益	295	240	+22.9%	269	+9.7%	564	480	+17.5%
引当金	-107	-72	+48.6%	-91	+17.6%	-198	-160	+23.8%
営業利益	188	168	+11.9%	178	+5.6%	366	320	14.4%
営業権の償却	-36	-24	+50.0%	-34	+5.9%	-70	-48	+45.8%
その他の営業外項目	20	17	+17.6%	17	+17.6%	37	29	+27.6%
税引前利益	172	161	+6.8%	161	+6.8%	333	301	+10.6%
営業収支率	56.6%	61.9%	-5.3 pt	58.2%	-1.6 pt	57.4%	61.2%	-3.8 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.8	2.7	
税引前 ROE						23%	22%	

- コータルコンソールを除き、実績データ
- 2003 年の引当金増加は、主に以下が原因である。
 - 基本的影響：2002 年第 2 四半期における UCB の引当金戻入が多額であったため、引当金純増加額への影響は 1,000 万ユーロの差額
 - 範囲の影響：1,000 万ユーロ増、特に Facet
 - 連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースでセテレム (2002 年第 2 四半期比 800 万ユーロ、11%の増加)
 - 連結範囲や為替変動などを調整後の比較可能ベースで BPLG (2002 年第 2 四半期比 500 万ユーロ、34%の増加)

海外リテール・バンキング

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	534	644	-17.1%	551	-3.1%	1,085	1,162	-6.6%
営業費用および減価償却費	-299	-361	-17.2%	-311	-3.9%	-610	-660	-7.6%
営業総利益	235	283	-17.0%	240	-2.1%	475	502	-5.4%
引当金	-29	-35	-17.1%	-25	+16.0%	-54	-60	-10.0%
営業利益	206	248	-16.9%	215	-4.2%	421	442	-4.8%
営業権の償却	-38	-47	-19.1%	-40	-5.0%	-78	-80	-2.5%
その他の営業外項目	-1	-24	-95.8%	-2	-50.0%	-3	-26	-88.5%
税引前利益	167	177	-5.6%	173	-3.5%	340	336	+1.2%
営業収支率	56.0%	56.1%	-0.1 pt	56.4%	-0.4 pt	56.2%	56.8%	-0.6 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.0	2.0	
税引前 ROE						34%	33%	

- ドル価値下落の影響
- エマージング・マーケットおよび海外マーケットに関する困難な事業設定

資産運用、保険および証券管理事業

- このページから資産運用、保険および証券管理事業はコータルコンソールの業績を含む。実績データは修正再表示されている。

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	614	584	+5.1%	583	+5.3%	1,197	1,202	-0.4%
営業費用および減価償却費	-416	-382	+8.9%	-419	-0.7%	-835	-756	+10.4%
営業総利益	198	202	-2.0%	164	+20.7%	362	446	-18.8%
引当金	0	-4	n.s.	-3	n.s.	-3	1	n.s.
営業利益	198	198	+0.0%	161	+23.0%	359	447	-19.7%
営業権の償却	-18	-5	+260.0%	-18	+0.0%	-36	-10	+260.0%
その他の営業外項目	-3	-10	-70.0%	-5	-40.0%	-8	-5	+60.0%
税引前利益	177	183	-3.3%	138	+28.3%	315	432	-27.1%
営業収支率	67.8%	65.4%	+2.4 pt	71.9%	-4.1pt	69.8%	62.9%	6.9 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.9	2.9	
連結範囲や為替変動などの調整後の比較可能ベース				2Q03/2Q02			1H03/1H02	
営業収益				-3.0%			-8.1%	
営業費用および減価償却費				-3.0%			-1.6%	
営業総利益				-3.0%			-18.8%	
税引前利益				-2.6%			-22.2%	

コータルコンソールの移動 (実績データ再表示)

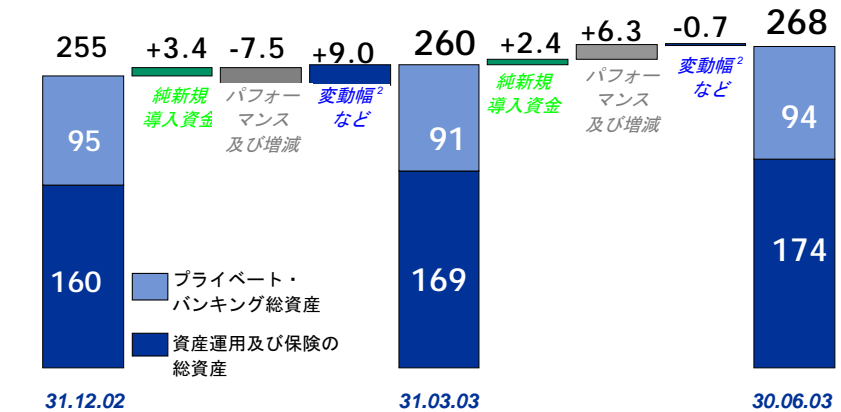
2003 年 1 月 1 日現在、コンソールおよびプロジェクトの統合完了

2003 年第 1 四半期との比較可能ベースで利益率上昇

- 2003 年第 1 四半期比営業総利益 20.7% 上昇
 - 株式市場の安定
 - コスト削減戦略の影響 (2003 年第 1 四半期比営業費用および減価償却費の減少 : 0.7%)
- 2003 年前半の純資産取得 58 億ユーロ
- 純資金流入額 : 2003 年上半期に年率 4.6% 上昇

運用資産

(単位：10 億ユーロ)



¹ 資産運用+コータル+保険 (口座重複分を除く)

² コンソールと新韓ジョイントベンチャーを連結

資産管理

■ 資産管理＝プライベート・バンキング＋資産管理＋コータルコンソール

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	275	289	-4.8%	270	+1.9%	545	582	-6.4%
営業費用および減価償却費	-211	-204	+3.4%	-210	+0.5%	-421	-407	+3.4%
営業総利益	64	85	-24.7%	60	+6.7%	124	175	-29.1%
引当金	0	-8	n.s.	-3	n.s.	-3	-4	-25.0%
営業利益	64	77	-16.9%	57	+12.3%	121	171	-29.2%
営業権の償却	-8	-3	+166.7%	-9	-11.1%	-17	-4	+325.0%
営業外損益	-4	-5	-20.0%	-3	+33.3%	-7	-6	+16.7%
税引前利益	52	69	-24.6%	45	+15.6%	97	161	-39.8%
営業収支率	76.7%	70.6%	+6.1 pt	77.8%	-1.1 pt	77.2%	69.9%	+7.3 pt

資産管理＝プライベート・バンキング＋資産管理＋コータルコンソール

コータルコンソールの移動（実績データ再表示）

2003 年 1 月 1 日現在、コンソールおよびコジェントの完全統合

■ 営業総利益：2003 年第 1 四半期比 6.7% 上昇

■ 資産管理およびプライベート・バンキング：継続的コスト削減努力

- 営業収益：2003 年第 1 四半期比 0.4% 上昇、営業費用および減価償却費：2003 年第 1 四半期比 2.4% 減少
- 積極的な商品提供
 - ➔ 優先株式および永久債の強力な事業展開
 - ➔ PARVEST の商品ラインの発売成功
 - ➔ 新代替ファンド開発

■ コータルコンソール：マーケット状況が良くないにもかかわらず、コンソールの統合後の営業損益分岐点回復

- 顧客数 110 万：ヨーロッパでナンバー1
- 収益増加：2003 年第 1 四半期比 7.8% 上昇
 - ➔ ドイツにおける急速な業務拡大：2003 年第 1 四半期比受注数が 19% 増加
- シナジー導入
 - ➔ コンソール・ドイツのアクティブ・トレーダー・ソフトウェア・アプリケーションがフランスの顧客に提供開始
 - ➔ フランスにおけるコンソールとコータルの事業統合（顧客の移動とチームの併合）

保険

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	180	152	+18.4%	164	+9.8%	344	336	+2.4%
営業費用および減価償却費	-86	-85	+1.2%	-87	-1.1%	-173	-169	+2.4%
営業総利益	94	67	+40.3%	77	+22.1%	171	167	+2.4%
引当金	0	4	n.s.	0	n.s.	0	5	n.s.
営業利益	94	71	+32.4%	77	+22.1%	171	172	-0.6%
営業外損益	3	2	+50.0%	-1	n.s.	2	7	-71.4%
税引前利益	97	73	+32.9%	76	+27.6%	173	179	-3.4%
営業収支率	47.8%	55.9%	-8.1 pt	53.0%	-5.2 pt	50.3%	50.3%	+0.0 pt

- 営業収益：2003 年第 1 四半期比 9.8% 上昇（2003 年第 1 四半期の株式ポートフォリオに対する引当金の戻入）
- コスト：2003 年第 1 四半期比 1.1% 減少
- 売上はユニットリンク型保険商品の高い構成比率を反映（マーケットにおける 20% 以下の比率との比較可能ベースで、2003 年第 2 四半期には 28%）
- FRB の死亡・障害保険改訂
- フランス国外での死亡・障害保険事業の継続的拡大（13.3% 増加）

証券管理

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	2Q03/1Q03	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	159	143	+11.2%	149	+6.7%	308	284	+8.5%
営業費用および減価償却費	-119	-93	+28.0%	-122	-2.5%	-241	-180	+33.9%
営業総利益	40	50	-20.0%	27	+48.1%	67	104	-35.6%
引当金	0	0	n.s.	0	n.s.	0	0	n.s.
営業利益	40	50	-20.0%	27	+48.1%	67	104	-35.6%
営業権の償却	-7	-1	+600.0%	-6	+16.7%	-13	-2	+550.0%
営業外損益	-5	-8	-37.5%	-4	+25.0%	-9	-10	-10.0%
税引前利益	28	41	-31.7%	17	+64.7%	45	92	-51.1%
営業収支率	74.8%	65.0%	+9.8 pt	81.9%	-7.1 pt	78.2%	63.4%	+14.8 pt

2003 年 1 月 1 日現在、コジェント完全統合

- 営業収益：2003 年第 1 四半期比 6.7% 上昇、コスト：2003 年第 1 四半期比 2.5% 減少
- 2003 年 3 月以降、コストディ残高の持ち直し (+8.4%)
- 取引数の減少
- ヨーロッパ地域ベスト・リジョナル・カスタディアン賞受賞 (グローバル・インベスター誌)

コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	1Q03/1Q02	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	1,545	1,109	+39.3%	1,558	-0.8%	3,103	2,643	+17.4%
トレーディング収益を含む*	970	481	+101.7%	998	-2.8%	1,968	1,324	+48.6%
営業費用および減価償却費	-925	-744	+24.3%	-898	+3.0%	-1,823	-1,631	+11.8%
営業総利益	620	365	+69.9%	660	-6.1%	1,280	1,012	+26.5%
引当金	-142	-134	+6.0%	-174	-18.4%	-316	-281	+12.5%
営業利益	478	231	+106.9%	486	-1.6%	964	731	+31.9%
営業外損益	-3	21	n.s.	-3	+0.0%	-6	19	n.s.
税引前利益	475	252	+88.5%	483	-1.7%	958	750	+27.7%
営業収支率	59.9%	67.1%	-7.2 pt	57.6%	+2.3 pt	58.7%	61.7%	-3.0 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						7.0	8.2	
税引き前 ROE						27%	18%	

*顧客のビジネスおよび関連収入を含む

非常に好調な収益および業績

- 好調な 2003 年第 1 四半期業績との同レベルの業績
- 2003 年上半期の税引前 ROE27%

コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業： トップとしての地位を確認	1 H03	2002*
債券 (世界)		
ユーロ健全投資適格債 (引受幹事)	# 3	# 5
ユーロ健全社債 (引受幹事)	# 2	# 3
ユーロ健全債券、引受幹事	# 3	# 9
ユーロ市場発行証券、引受幹事	# 5	# 10
ストラクチャード・ファイナンス		
主幹事、世界 (件数)	# 7	# 8
主幹事、EMEA (件数)	# 5	# 5
ヨーロッパ・レバレッジド・ローン、引受幹事	#1	#8
コーポレート・ファイナンス		
国際 EMEA 転換証券	# 7	# 6
欧州 M&A クローズ案件 (金額)	#13	# 12

*Year 2002
Source: IFR - Thomson Financial

ファイナンス業務

(単位: 百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	1Q03/1Q02	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	490	525	-6.7%	496	-1.2%	986	1,086	-9.2%
営業費用および減価償却費	-241	-267	-9.7%	-237	+1.7%	-478	-532	-10.2
営業総利益	249	258	-3.5%	259	-3.9%	508	554	-8.3
引当金	-142	-137	+3.6%	-182	-22.0%	-324	-274	+18.2
営業利益	107	121	-11.6%	77	-39.0%	184	280	-34.3
営業外損益	0	5	n.s.	-9	n.s.	-9	5	n.s.
税引前利益	107	126	-15.1%	68	+57.4%	175	285	-38.6
営業収支率	49.2%	50.9%	-1.7 pt	47.8%	+1.4 pt	48.5%	49.0%	-0.5 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						4.4	4.7	
税引前 ROE						8%	12%	

ファイナンス業務は厳しい環境の中、堅調

- エネルギー、コモディティ、輸出およびプロジェクト向け金融収益は、米ドルおよび原油価格の下落の影響が重なったにもかかわらず堅調
- 需要が弱い中、引き続き厳しい与信方針
- 6,000 万ユーロの一般引当金の追加設定

アドバイザーおよびキャピタル・マーケット

(単位: 百万ユーロ)	2Q03	2Q02	2Q03/2Q02	1Q03	1Q03/1Q02	1H03	1H02	1H03/1H02
営業収益	1,055	584	+80.7%	1,062	-0.7%	2,117	1,557	+36.0%
営業費用および減価償却費	-684	-477	+43.4%	-661	+3.5%	-1,345	-1,099	22.4%
営業総利益	371	107	+246.7%	401	-7.5%	772	458	+68.6%
引当金	0	3	n.s.	8	n.s.	8	-7	n.s.
営業利益	371	110	+237.3%	409	-9.3%	780	451	+72.9%
営業外損益	-3	16	n.s.	6	n.s.	3	14	-78.6%
税引前利益	368	126	+192.1%	415	-11.3%	783	465	+68.4%
営業収支率	64.8%	81.7%	-16.9 pt	62.2%	+2.6 pt	63.5%	70.6%	-7.1 pt
割当株主資本 (10 億ユーロ)						2.6	3.6	
税引前 ROE						60%	26%	

力強く回復した 2003 年第 1 四半期業績の連結

- 収益: 債券および株式デリバティブ関連の好業績
- 米国でのチュールヒ・ファイナンシャル・サービスのファンド・デリバティブ事業の買収

バリュー・アット・リスク (99%の信頼区間) の
リスクタイプ別内訳

単位: 100 万ユーロ	2001 年		2001 年		2002 年		2002 年		2003 年	
	6 月 29 日	9 月 28 日	12 月 31 日	3 月 29 日	6 月 28 日	9 月 30 日	12 月 31 日	3 月 31 日	6 月 30 日	
金利	28	31	35	58	26	36	24	25	43	
株式	15	17	10	7	26	33	27	21	12	
外国為替	1	9	8	3	4	3	3	2	1	
コモディティ	1	1	1	1	1	1	2	3	3	
ネットイング	-17	-19	-17	-13	-25	-33	-28	-28	-21	
総 VaR	28	39	37	56	32	40	28	23	38	
最終営業日										

BNP パリバ・キャピタル

(単位：百万ユーロ)	2Q03	2Q02	1Q03	1H03	1H02
キャピタル・ゲイン	67	392	330	397	517
その他純利益	24	11	-30	-6	-7
営業費用および減価償却費	-11	-11	-8	-19	-23
税引前利益	80	392	292	372	487

- 唯一の重要な売却：モビスターへの株式投資残高
- ポートフォリオ価値は堅調
 - ポートフォリオの見積もり価値：38 億ユーロ（2003 年 3 月 31 日現在、37 億ユーロ）
 - 未実現キャピタルゲイン純額：10 億ユーロ（2003 年 3 月 31 日現在、8 億ユーロ）

コペパの営業権の純額（2 億ユーロ）

貸借対照表項目および格付け

(単位：10 億ユーロ)	2003 年 6 月 30 日	2003 年 3 月 31 日	2002 年 12 月 31 日
株主資本 (グループ帰属) *	26.6	26.0	25.4
自己資本比率 **	12.8%	11.6%	10.9%
自己資本比率 (Tier 1) **	8.9%	8.7%	8.1%
株式ポートフォリオの未実現利益 ⁽¹⁾	1.7	1.1	2.1
貸倒債権	14.80	15.05	15.25
個別貸倒引当金	9.90	9.95	10.05
個別貸倒引当金/貸し倒れ債権 ⁽²⁾	67%	66%	66%
カントリーリスク引当金	2.2	2.3	2.4
銀行業務リスクに対する一般引当金	1.0	1.0	1.0
(単位：百万ユーロ)	2Q03	1Q03	4Q02
Var (99%の信頼区間、期末)	38	23	28
四半期平均 Var (99%の信頼区間)	27	26	32

1) コペバの営業権控除

2) カバレッジ比率は特別引当金のみを考慮したものであり、カントリーリスク引当金、潜在的な部門リスクに対する引当金および銀行業務リスクに対する一般引当金は考慮していない

*2003 年 3 月 31 日現在推定値

**6 月 30 日現在の推定リスク資産 2,805 億ユーロに基づく

株式数 (百万)

	1H02	2002	1H03
株式数 (期末)	895.1	895.2	895.9
自己株式を除く株式数 (期末)	879.0	867.3	869.9
自己株式を除く発行済み平均株式数	869.9	871.5	869.0

格付け

ムーディーズ	Aa2
フィッチ	AA
S&P	AA-

コア事業の業績推移

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03	2Q03
リテール・バンキング事業						
営業収益	2,291	2,398	2,381	2,396	2,368	2,382
営業費用および減価償却費	-1,453	-1,543	-1,521	-1,519	-1,492	-1,489
営業総利益	838	855	860	877	876	893
引当金	-159	-160	-177	-224	-168	-193
営業利益	679	695	683	653	708	700
営業外損益	-47	-82	-47	-43	-62	-57
税引前利益	632	613	636	610	646	643
国内リテール・バンキング (国内プライベート・バンキングの 3 分の 2 を含む)						
営業収益	1,167	1,124	1,153	1,144	1,173	1,168
営業費用および減価償却費	-788	-792	-804	-799	-806	-805
営業総利益	379	332	349	345	367	363
引当金	-46	-53	-39	-60	-52	-57
営業利益	333	279	310	285	315	306
営業外損益	0	-4	-1	5	-3	-2
税引前利益	333	275	309	290	312	304
海外リテール・バンキング*						
営業収益	1,124	1,274	1,228	1,252	1,195	1,214
営業費用および減価償却費	-665	-751	-717	-720	-686	-684
営業総利益	459	523	511	532	509	530
引当金	-113	-107	-138	-164	-116	-136
営業利益	346	416	373	368	393	394
営業外損益	-47	-78	-46	-48	-59	-55
税引前利益	299	338	327	320	334	339

*コーポラルコンソールを除く実績データ

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03	2Q03
プライベート・バンキング、資産運用、保険および証券管理						
営業収益	618	584	527	563	583	614
営業費用および減価償却費	-374	-382	-372	-372	-419	-416
営業総利益	244	202	155	191	164	198
引当金	5	-4	-6	-3	-3	0
営業利益	249	198	149	188	161	198
営業外損益	0	-15	51	-33	-23	-21
税引前利益	249	183	200	155	138	177
資産管理*						
営業収益	293	289	248	243	270	275
営業費用および減価償却費	-203	-204	-198	-190	-210	-211
営業総利益	90	85	50	53	60	64
引当金	4	-8	-3	-6	-3	0
営業利益	94	77	47	47	57	64
営業外損益	-2	-8	-22	-25	-12	-12
税引前利益	92	69	25	22	45	52
保険						
営業収益	184	152	143	195	164	180
営業費用および減価償却費	-84	-85	-83	-90	-87	-86
営業総利益	100	67	60	105	77	94
引当金	1	4	-2	2	0	0
営業利益	101	71	58	107	77	94
営業外損益	5	2	3	5	-1	3
税引前利益	106	73	61	112	76	97
証券管理						
営業収益	141	143	136	125	149	159
営業費用および減価償却費	-87	-93	-91	-92	-122	-119
営業総利益	54	50	45	33	27	40
引当金	0	0	-1	1	0	0
営業利益	54	50	44	34	27	40
営業外損益	-3	-9	70	-13	-10	-12
税引前利益	51	41	114	21	17	28

* コーラルコンソールを含む。コンソールは2003年1月1日以降完全統合

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03	2Q03
コーポレート・バンキングおよび投資銀行事業						
営業収益	1,534	1,109	1,230	1,273	1,558	1,545
トレーディング収益を含む ¹	843	481	611	615	998	970
営業費用および減価償却費	-887	-744	-803	-837	-898	-925
営業総利益	647	365	427	436	660	620
引当金	-147	-134	-213	-221	-174	-142
営業利益	500	231	214	215	486	478
営業外損益	-2	21	-13	20	-3	-3
税引前利益	498	252	201	235	483	475
アドバイザリーおよびキャピタルマーケット						
営業収益	973	584	720	688	1,062	1,055
営業費用および減価償却費	-622	-477	-547	-599	-661	-684
営業総利益	351	107	173	89	401	371
引当金	-10	3	-1	18	8	0
営業利益	341	110	172	107	409	371
営業外損益	-2	16	-2	-8	6	-3
税引前利益	339	126	170	99	415	368
ファイナンス業務²						
営業収益	561	525	510	585	496	490
営業費用および減価償却費	-265	-267	-256	-238	-237	-241
営業総利益	296	258	254	347	259	249
引当金	-137	-137	-212	-239	-182	-142
営業利益	159	121	42	108	77	107
営業外損益	0	5	-11	28	-9	0
税引前利益	159	126	31	136	68	107

¹ 顧客のビジネスおよび関連収入を含む

² 業務体制の変更に伴い、従来の「専門的な金融業務」と「商業銀行業務」を「ファイナンス業務」に統合

(単位：百万ユーロ)	1Q02	2Q02	3Q02	4Q02	1Q03	2Q03
BNP パリバ・キャピタル						
営業収益	-14	24	-6	-25	-27	26
営業費用および減価償却費	-12	-11	-9	-12	-8	-11
営業総利益	-26	13	-15	-37	-35	15
引当金	0	-2	-3	0	0	0
営業利益	-26	11	-18	-37	-35	15
営業外損益	121	381	33	146	327	65
税引前利益	95	392	15	109	292	80
その他						
営業収益	-8	14	-92	-4	31	84
営業費用および減価償却費	-28	-28	-23	-25	-40	-35
営業総利益	-36	-14	-115	-29	-9	49
引当金	1	-28	12	-7	6	17
営業利益	-35	-42	-103	-36	-3	66
営業外損益	69	129	-136	-108	-112	18
税引前利益	34	87	-239	-144	-115	84
グループ						
営業収益	4,421	4,129	4,040	4,203	4,513	4,651
営業費用および減価償却費	-2,754	-2,708	-2,728	-2,765	-2,857	-2,876
営業総利益	1,667	1,421	1,312	1,438	1,656	1,775
引当金	-300	-328	-387	-455	-339	-318
営業利益	1,367	1,093	925	983	1,317	1,457
営業外損益	141	434	-112	-18	127	2
税引前利益	1,508	1,527	813	965	1,444	1,459